

令和8年6月22日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

よしかわの未来をみんなでソウゾウ！

よしかわ未来ソウゾウプロジェクト参加者募集中！

これまでの吉川の歩みを振り返り、これからの吉川市の未来像を「想像」し、今後の吉川市を「創造」できるよう市の可能性や魅力をワークショップを行いながら探求し、「これからの吉川」のあるべき姿を考え、市へ提言をしてみませんか。吉本興業所属芸人がワークショップに参加し、参加者の潜在的なアイデアをすくい上げ、場を盛り上げるだけでなく、実現可能な施策へと「翻訳」するサポートを行います。ワークショップでまとめた提言は提言発表会において発表を行う予定です。また、いただいた提言は、実際に事業化する可能性があります。

概要

事業実施期間 7月～12月

対象 市内在住、在学の小学5年生から大学生

定員 20人（先着順）

費用 無料

申し込み 7月15日（水）までに電子申請での申込または、市民参加推進課へ直接申込



ワークショップ概要

（1）第1回「まちを知る」 7月26日（日）予定

参加者同士の顔合わせやアイスブレイクを行い、これから共に行動するチーム作りをします。訪問先での取材に向け、「ヒト」「モノ」「コト」それぞれの視点から問いを立てグループごとにインタビュー内容を考えていきます。

（2）第2回「まちへ出かける」

市内の施設や事業者を実際に訪問し、「ヒト」「モノ」「コト」の視点から取材・インタビューを行います。

取材後には、各グループで得られた発見を整理し、全体共有を行うことで、多様な視点から街への理解を深めます。

(3) 第3回「未来のまちを考える」(哲学対話)

第2回での取材や体験をきっかけに、自分たちなりの問いを考え、カルタ形式で共有します。正解を探すのではなく、対話を通して自分自身の考えを深めるとともに、他者の価値観や視点に触れながら、新たな気づきや発見につなげます。

(4) 第4回「未来のまちを描く」

これまでの取材や哲学対話を通して見えてきた地域のよりよい未来像を具体化し、市への提案内容を考えていきます。参加者は「なぜその提案が必要なのか」「どのように実現できるのか」を整理し、アイデアをより具体的なものにするため、ワークシートを使って考えていきます。

(5) 第5回「未来のまちを伝える」

これまでの取材・対話・提案整理をもとに、市への提言をプレゼンテーションとしてまとめます。参加者は提案の目的、実現方法などを整理しながらスライド資料や発表原稿を作成します。

(6) 発表会(12月予定)

参加者たちがソウゾウする未来の吉川のアイデアについてプレゼンテーション(提言)を行います。

サポーター芸人



ビスケットティ^{きたけ}佐竹さん

安倍晋三元総理のものまねで注目を集め、数々のバラエティー番組やメディアで活躍中。

安定した進行力を活かし、イベントのMCや式典のゲストとしても定評がある。現在は全国各地を巡り、笑いを通じて街の魅力を「視察」し発信するスタイルで、世代を問

わず幅広い層から支持を得ている。

市制施行30周年記念事業

よしかね未来 「ソウゾウ」プロジェクト

参加者募集

これまでの吉川の歩みを振り返り、これからの吉川市の未来像を「想像」し、今後の吉川市を「創造」できるよう市の可能性や魅力をワークショップを行いながら探求し、「これからの吉川」のあるべき姿を考え、市へ提言をしてみませんか。いただいた提言は、実際に事業化する可能性があります。

開催日時
令和8年7月26日（日）から12月下旬
ワークショップの日程については、参加者が決定してからお知らせします。

参加対象
市内在住・在学の小学5年生から大学生（参加費無料）
29名程度（先着順）

申込方法
5月15日（金）～7月15日（水）までに
お電話または市民参加推進課へ直接申込

申込受付
市民参加推進課 市民参画担当
電話：048-982-9685
メール：shintsanka@city.yoshikawa.saitama.jp

事業の様子を様子として後日作成予定です。また、市ホームページ、市広報、SNSなどに写真が掲載される可能性があります。あらかじめご了承ください。

主催 吉川市

事業の流れ

STEP1 グループワーク
これからの吉川についてみんなで意見交換をします。

STEP2 アイディアをまとめる
（市への提言）
みんなのアイディアを市への提言としてまとめます。

STEP3 提言発表会
発表会において、みんなでまとめたアイディアを発表します。

グループワークの内容

開催時期 7月上旬から11月上旬

吉本興業所属芸人がワークショップに参加し、参加者の潜在的なアイディアをすくい上げ、場を盛り上げるだけでなく、実現可能な施策へと「翻訳」するサポートを行います。

コミュニケーション能力や、正解のない問いに対してアイディアを導き出す「問題解決能力」を身に付ける絶好の機会となります。

第1回「まちを知る」 実施日7月26日（日）予定
参加者同士の顔合わせやアイスブレイクを行い、これから共に行動するチーム作りをします。訪問先での取材に向い、「ヒト」「モノ」「コト」それぞれの視点から問いを立てグループごとにインタビュー内容を考えていきます。

第2回「まちへ出かける」
「ヒト」「モノ」「コト」の視点から取材・インタビューを行います。取材後には、各グループで得られた発見を整理し、全体共有を行うことで、多様な視点から街への理解を深めます。

第3回「未来のまちを考える」（見学対象）
第2回での取材や体験をきっかけに、自分たちなりの問いを考え、カルタ形式で共有します。正解を採るのではなく、対話を通して自分自身の考えを深めるとともに、他者の価値観や視点に触れながら、新たな気づきや発見につなげます。

第4回「未来のまちを描く」
これまで取材や見学活動を通して見てきた地域のよりよい未来像を具体化し市への提言内容を考えていきます。参加者は「なぜその提言が必要なのか」「どのように実現できるのか」を整理し、アイディアをより具体的なものにするため、ワークシートをもつて考えていきます。

第5回「未来のまちを伝える」
これまで取材・対話・問題整理とともに、市への提言をプレゼンテーションとしてまとめます。参加者は提言の目的、実現方法などを整理しながらスライド資料や発表原稿を作成します。

ワークショップの内容は変更になる可能性があります。

提言発表会 MC経験豊富な芸人達が、発表の場を盛り上げます！

開催時期 12月下旬
参加者たちがソウゾウする未来の吉川のアイディアについてプレゼンテーション（提言）を行います。（詳細は後日発表します。）

未来ソウゾウプロジェクトチラシ

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：市民生活部 市民参加推進課 ☎048・982・9685

記事提供：政策室 広聴広報担当 ☎048・982・5112